

評価対象年度	平成 30 年度
1次評価日（主幹等）	31年3月31日
2次評価日（課長等）	31年3月31日

事務事業評価表（内部管理事務等）

1 事業名	市有林整備事業			コード	24203	
2 担当部課	部等	産業振興部	課等	農林水産課	作成者	柄澤 隆司
3 事業概要	目的体系	基本目標	魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち			
		政策	産業の振興	施策	農林漁業の振興	
		予算科目	市有林整備事業費	業務委託	一部委託	
		実施義務	あり（義務的・標準的事业）	国県補助	あり	
		根拠法令	森林・林業基本法及び森林法			

●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要（簡潔に）	市有林を県補助事業等を活用し適正に管理を行い、また、災害に強い森林づくりなどの公益的機能を発揮できるように整備を行う。		
目的	対象者	岡谷市	
	意図	岡谷市の市有林の適正管理	

5 事業の実施内容	*30年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
	<ul style="list-style-type: none"> ・市有林（パークライン）植栽・下刈・生物害防除 各1.18ha 委託業者 諏訪森林組合 ・市有林（パークライン）搬出間伐 8.86ha 委託業者 株式会社飯森林業 ・下刈り等（各市有林） 直営及び作業員 		
前年度の課題への対応	雨氷被害地へ植栽するとともに生物害防除を実施し、鳥獣被害を防いだ。		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	28年度	29年度	30年度	31年度(予算)	
① 直接事業費	8,955,025	2,921,058	6,935,409	7,400,000	
経常経費	0	0	0	0	
臨時的経費	8,955,025	2,921,058	6,935,409	7,400,000	
* 臨時的経費の説明					
② 人件費	3,360,000	4,000,000	3,840,000	3,840,000	
正規職員の人数(人)	0.42	0.50	0.48	0.48	
③ 合計コスト (①+②)	12,315,025	6,921,058	10,775,409	11,240,000	
前年度比		56.2%	155.7%	104.3%	
財源内訳	3,521,135	5,969,058	3,903,579	3,840,000	
一般財源					
特定財源	8,793,890	952,000	6,871,830	7,400,000	
* 特定財源の説明	県補助金、間伐材収入、市債				
④ コストに関する補足説明	県補助金の活用				

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	<p>(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林経営計画による搬出間伐実施箇所は、松くい虫被害に伴い10月以降に搬出（アカマツ）しなければならない。
	<p>(上記の課題をふまえて31年度以降に実施する、具体的な改善の内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県と相談をし事業の変更をする。（搬出間伐⇒松くい虫対策緩衝帯整備など）
改善方法	
改善開始時期	平成31年4月

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による31年度の優先度 *H29年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	--	---